

施設名称：大阪府立近つ飛鳥博物館等		指定管理者：大阪府文化財センター・近鉄ビルサービスグループ		指定期間：令和2年4月1日～令和5年3月31日		所管課：大阪府教育庁 文化財保護課		
評価項目	評価の基準（内容）	指定管理者の自己評価 （月記入）	評価 S ～ C	施設所管課の評価 （月記入）	R2	R3	R4	評価委員会の指摘・提言
					評価	評価	評価	
I 提案の履行状況に関する項目	(1)施設の設置目的および管理運営方針	◇館の設置目的及び提案内容に沿った管理運営がなされているか ○資料の収集・保管・展示 ○調査研究による最新の成果の発信 ・館報の刊行 1回 ・図録の刊行 2回 ○一須賀古墳群との一体的な活用			A	A		
	(2)平等な利用を図るための具体的手法・効果	◇公平なサービスの提供と対応、障がい者・高齢者等への配慮がなされているか ○高齢者、障がい者等への利用援助 ○子どもにもわかりやすい解説の充実 ・子ども向け解説・リーフレットの提供等 9回			A	A		
	(3)利用者の増加を図るための具体的手法・効果	◇利用者増加のための工夫がなされているか ○展覧会・スポット展示等の実施 ・開催回数 3回 ○講演会等の実施 ・特別展・企画展等関連講演会、入門講座等の実施 28回 ○学校教育との連携 ・学校等の受入 ・学校教育の発表の場の提供 3回 ・出前授業の実施 ・博学連携事業の推進 ○「でかける博物館」事業の実施 ・出張展示 2回 ・出張講座・ワークショップ 5回 ・れきしウォーク 5回 ○「府民が参加する博物館」事業の実施 ・近つ飛鳥ギャラリーの実施 5回 ・バックヤード探検ツアー 5回 ○「風土記の丘」の活用			A	A		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・風土記の丘古墳探検ツアー 2回</li> <li>○広報の実施</li> <li>◇利用者数</li> <li>○入館者数、館外利用者数及び風土記の丘利用者数</li> <li>令和4年度年間目標 <ul style="list-style-type: none"> <li>・入館者数 75,500人</li> <li>・館外利用者数 28,100人</li> <li>・風土記の丘利用者数 75,500人</li> </ul> </li> <li>令和3年度実績 <ul style="list-style-type: none"> <li>・入館者数 60,885人</li> <li>・館外利用者数 27,763人</li> <li>・風土記の丘利用者数 99,202人</li> </ul> </li> <li>○類似施設との比較</li> <li>◇利用者満足度調査</li> <li>○利用者満足度調査の結果 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「満足」「やや満足」の割合 95%</li> </ul> </li> </ul>							
(4)サービスの向上を図るための具体的手法・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇サービスの向上が図られているか</li> <li>○イベントと連携した入館料無料日の実施</li> <li>○インターネットの活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの更新</li> <li>更新回数 70回</li> <li>・SNSの活用</li> <li>Facebook、LINEの投稿数計 90回</li> </ul> </li> <li>○展示解説リーフレット・解説シートの配布</li> </ul>						S	S
(5)施設及び資料の維持管理の内容、的確性	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇施設・設備の維持・安全管理計画は適切か</li> <li>○施設及び資料の管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間計画の策定と適切な実施</li> <li>・定期点検の実施と記録簿の作成</li> </ul> </li> <li>○危機管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルの履行</li> <li>・訓練の実施</li> </ul> </li> </ul>						A	A
(6)府施策との整合	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇提案に沿った府施策との整合が図られているか</li> <li>○世界遺産百舌鳥・古市古墳群の情報発信 <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連展示の実施 3件 130点</li> </ul> </li> </ul>						A	A

		○「こころの再生」府民運動への協力 ・「こどもファーストデイ」の実施 <b>12回</b> ◇就職困難者等の雇用 ◇府民・NPOとの協働 ◇環境問題への取組み							
IIさらなるサービスの向上に関する項目	(1)利用者満足度調査等	◇利用者満足度調査の実施により利用者の意見を把握し、その結果を運営に反映しているか。					A	S	
	(2)その他創意工夫	◇その他指定管理者によるサービス向上につながる取組み、創意工夫が行われているか ○動画等の公開 ・インターネットでの解説動画等の公開 <b>12件</b>					S	S	
III適切な管理業務の遂行を図ることができ る能力及び財政基盤に関する事項	(1)収支計画の内容、適格性及び実現の程度	◇事業収支について、計画どおりに実施されているか					B	A	
	(2)安定的な運営が可能となる人的能力	◇必要な人員数及び人材を確保・配置のうえ、適切に事業が実施されているか ◇従事者への管理監督体制・責任体制が整備されているか					A	A	
	(3)安定的な運営が可能となる財政的基盤	◇法人の財務状況は適切か					A	A	

R 2年度評価：A
R 3年度評価：A
R 4年度評価：
総合評価（R 2～3年度）：II
最終評価（R 2～4年度）：

※評価の基準：モニタリング評価は、次の基準により行うこととする。

①項目ごとの評価は下記の4段階評価とする。

S：計画を上回る優良な実施状況 A：計画どおりの良好な実施状況 B：計画どおりではないがほぼ良好な実施状況 C：改善を要する実施状況

②年度評価は、次の4段階評価とする。

S：項目ごとの評価のうちSが5割以上で、B・Cがない A：項目ごとの評価のうちBが2割未満で、Cがない B：S・A・C以外

C：項目ごとの評価のうちCが2割以上。又はCが2割未満であっても文書による是正指示を複数回行う等、特に認める場合

③総合評価及び最終評価は、次の4段階評価とする。

I：評価対象となる年度の年度評価のうちSが5割以上で、B・Cがない II：評価対象となる年度の年度評価のうちBが3割未満で、Cがない III：I・II・IV以外

IV：評価対象となる年度の年度評価のうちCが5割以上。ただし、評価対象期間の後半、取組状況に継続的な改善傾向が認められる場合を除く

※備考：R3年度は総合評価、R4年度は最終評価をする。